第６学年　国語科　年間学習計画

目 標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

⑴ 日常生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
⑵ 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を養う。
⑶ 言葉がもつよさを認識するとともに，言語感覚を養い，国語の大切さを自覚し，国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)		年間学習目標
1学期	4	つないで，つないで，一つのお話	〈グループで一人1文ずつつないで，一つのまとまった話を作る〉	【知識及び技能】 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い，日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げることができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 言葉がもつよさを認識するとともに，進んで読書をし，国語の大切さを自覚して，思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
		準備	〈詩の音読を聞き合い、感じたことを伝え合う〉	
		伝わるかな，好きな食べ物続けてみよう	〈文章を読み合い，紹介されている食べ物を当て合う〉	
		帰り道	〈物語を読み，印象に残ったことについて考えをまとめ、伝え合う〉	
		公共図書館を活用しよう	〈公共図書館の役割や特徴について知り，日常的に読書に親しむ〉	
		漢字の形と音・意味	〈音を表す部分と意味を表す部分を理解し，文や文章の中で使う〉	
		春のいぶき	〈身の回りで感じた「春」を、俳句や短歌に表す〉	
	5	聞いて，考えを深めよう	〈インタビューをして、自分の考えと比べながら聞き，さらに自分の考えをまとめる〉	
		漢字の広場①	〈絵の中の出来事を伝える記事を，5年生までに習った漢字を使って書く〉	
	6	笑うから楽しい／時計の時間と心の時間／主張と事例	〈主張を述べた文章を読み、自分の考えを伝え合う〉	
		文の組み立て	〈文の中での語句の係り方や語順について理解し，適切に表現する〉	
		たのしみは	〈日常の中の楽しみや喜びを短歌に表す〉	
		天地の文	〈近代以降の文語調の文章を音読し，響きやリズムに親しむ〉	
		情報と情報をつなげて伝えるとき	〈情報と情報との関係づけの仕方を理解し使う〉	
	7	デジタル機器と私たち	〈考えたことや伝えたいことを基に提案する文章を書く〉	
		夏のさかり	〈夏を表す俳句・短歌に親しみ，春を表す俳句・短歌を書く〉	
		私と本／星空を届けたい	〈テーマに沿って読んだ本を紹介するブックトークを行う〉	
2学期	9	せんねん まんねん 名づけられた葉	〈詩を読み、考えたことを伝え合う〉	
		いちばん大事なものは	〈対話を通して話し合いの大切さに気づく〉	
		インターネットでニュースを読もう	〈ニュースサイトと新聞を比較して読む〉	
		文章を推敲しよう	〈全体の構成や書き表し方などに着目し、学習課題に沿って文章を推敲する〉	
		漢字の広場②	〈絵の中の人々の行動を，5年生までに習った漢字を使って書く〉	
	10	やまなし／イーハトーヴの夢	〈作品の世界を捉え，自分の考えを書く〉	
		漢字の広場③	〈絵を基に、5年生までに習った漢字を使って冒険物語を書く〉	
		熟語の成り立ち	〈学習課題に沿って熟語を探したり組み合わせを考えたりする〉	
		秋の深まり	〈身の回りで感じた「秋」を、俳句や短歌に表す〉	
		みんなで楽しく過ごすために／伝えにくいことを伝える	〈目的や条件に応じて，計画的に話し合う〉	
		話し言葉と書き言葉	〈話し言葉と書き言葉の違いについて考える〉	
	11	古典芸能の世界 狂言「柿山伏」を楽しもう 『鳥獣戯画』を読む 発見、日本文化のみりょく	〈狂言を音読したり、演じたりする〉 〈学校図書館などを利用し、日本文化について調べたことや，それに対する考えを文章に表す〉	
		カンジー博士の漢字学習の秘伝	〈「漢字学習の秘伝」を楽しみながら漢字の理解を深める〉	
	12	漢字の広場④	〈文や文章を書く中で，送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書く〉	
		ぼくのブック・ウーマン	〈物語を読んで考えたことを、自分の生活や読書経験と結び付けてまとめ、語り合う〉	
		おすすめパンフレットを作ろう	〈推薦したいものを、パンフレットにまとめる〉	
		冬のおとずれ	〈冬を表す俳句・短歌に親しみ，春を表す俳句・短歌を書く〉	
3学期	1	詩を朗読してしょうかいしよう	〈詩の表現の工夫に気づき，お気に入りの詩を朗読して友だちに紹介する〉	
		知ってほしい、この名言	〈本やことわざ辞典、名言集などから情報収集し、名言を紹介する〉	
		日本の文字文化／仮名づかい	〈仮名及び漢字の由来、特質などについて理解する〉	
		漢字の広場⑤	〈絵の中の様子を説明する文章を書く〉	
		考えることとなやむこと 考えることを考え続ける 考える人の行動が世界を変える	〈複数の文章を読み、考えたことを伝え合う〉	
		使える言葉にするために	〈6年生までに配当されている漢字を読んだり、書いたりする〉	
	2	日本語の特徴	〈日本語の特徴を紹介する文章を書く〉	
		大切にしたい言葉	〈大切にしたい言葉に対する思いを書く〉	
		今，私は，ぼくは	〈自分の思いや考えを伝えるスピーチをする〉	
	3	海の命	〈それぞれの人物の生き方に対する考えを話し合う〉	
		漢字の広場⑥	〈絵の中のさまざまな場面の様子を想像して、文章を書く〉	
		中学校へつなげよう 生きる 人間は他の生物と何がちがうのか	〈詩と文章を読んで、感じたことを伝え合ったり、考えをまとめたりする〉	

第６学年　算数科　年間学習計画

目 標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
(2)日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
(3)数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期	4	○学びのとびら	【知識及び技能】 分数の計算の意味、文字を用いた式、図形の意味、図形の体積、比例、度数分布を表す表などについて理解するとともに、分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や計算の意味に着目し、発展的に考察して問題を見いだすとともに、目的に応じて多様な表現方法を用いながら数の表し方や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な方法を選択して分析を行い、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力などを養う。 【学びに向かう力・人間性等】 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	5	1.対称な図形<線対称・点対称の概念をとらえ作図する>	
	6	2.文字と式<数量関係をx，yを用いた式で表す>	
	7	3.分数×整数　分数÷整数　分数×分数	
		4.分数÷分数<分数で割ることの意味をとらえ計算する>	
		○分数の倍	
		○どんな計算になるのかな？	
		5.比<比の意味をとらえ活用する>	
		○算数で読みとこう	
2学期	9	6.拡大図と縮図<拡大図・縮図の性質をとらえ、かく>	
		7.データの調べ方<平均・度数分布等を生かし、統計的な問題解決をする>	
		8.円の面積<円の面積を面積公式を用いて計算する>	
	10	9.角柱と円柱の体積<角柱・円柱の体積を体積公式を用いて計算する>	
		10.およその面積と体積<概形を基本図形でとらえ、面積・体積を概則する>	
		○考える力をのばそう	
	11	11.比例と反比例<比例・反比例を式やグラフで表す>	
		○考える力をのばそう	
	11-12	12.並べ方と組み合わせ方<起こりうる場合の数を調べる>	
		○考える力をのばそう	
	12	○算数で読みとこう	
3学期	1-2	○データを使って生活を見なおそう	
	2-3	13.算数のしあげ<小学校学習内容の総復習をする>	
		○算数卒業旅行	

第６学年　音楽科　年間学習計画

目 標

表現及び 鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
(2)音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができるようにする。
(3)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。

学期	月	学習内容(単元)		年間学習目標
1学期	4-5	1.歌声をひびかせて 心をつなげよう	<A表現(歌唱、器楽)>	【知識及び技能】 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。
	5-6	2.いろいろな音のひびきを味わもう	<A表現(器楽、音楽づくり)、B鑑賞>	
	7	3.和音のひびきや音の重なりを感じ取ろう	<A表現(歌唱、音楽づくり)>	
2学期	9-10	4.曲想の変化を感じ取ろう	<A表現(歌唱、器楽)、B鑑賞>	
	10-12	5.詩と音楽の関わりを 味わおう	<A表現(歌唱)、B鑑賞>	
3学期	1	6.日本や世界の音楽に 親しもう	<A表現(歌唱)、B鑑賞>	
	2-3	7.音楽で 思いを伝えよう	<A表現(歌唱)>	
		歌いつなごう 日本の歌	<A表現(歌唱)>	
年間	適宜	○みんなでたのしく	<A表現(歌唱、器楽)>	

第６学年　社会科　年間学習計画

目 標

社会的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。
(1)地域や我が国の国土の地理的環境，現代社会の仕組みや働き，地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに，様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(2)社会的事象の特色や相互の関連，意味を多角的に考えたり，社会に見られる課題を把握して，その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力，考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。
(3)社会的事象について，よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに，多角的な思考や理解を通して，地域社会に対する誇りと愛情，地域社会の一員としての自覚，我が国の国土と歴史に対する愛情，我が国の将来を担う国民としての自覚，世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期		○ わが国の政治のはたらき	【知識及び技能】 我が国の政治の考え方と仕組みや働き、国家及び社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産、我が国と関係の深い国の生活やグローバル化する国際社会における我が国の役割について理解するとともに、地図帳や地球儀，統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えるカ、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、我が国の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情、我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。
		<人々の生活などの写真から、人々の願いが政治の働きと結びつきがあることに気づき、政治に関わりのありそうな法やきまりを思い出し、憲法や政治学習への意欲を高める。>	
	4-5	・日本国憲法と政治のしくみ	
		<地域の政治に関わりそうな事例と市の人の話から、国や地方公共団体の政治は、日本国憲法にもとづくものであることに気づき、日本国憲法と政治が自分たちのくらしとどのようにつながっているのかについて	
	5	・わたしたちの願いと政治のはたらき	
		<年齢別人口などのグラフ資料から、学童保育の不足や待機児童の増加などの原因となる社会的な課題を調べ、待機児童などの問題以外にも、子どもを持つ家庭にはどのような悩みや願いがあるのかについて	
		○日本のあゆみ	
		<我が国の歴史は、様々な人物が活躍したり、出来事が起こったりして変化してきたことを、大阪府堺市に残る遺跡や文化財について調べる活動を通じて気づき、歴史の学習への関心を持つとともに、歴史を学習	
	5-6	・大昔のくらしとくにの統一	
		<縄文時代と弥生時代の様子を描いた想像図の比較を通して、自分たちの生活とくらしと比べながら、大昔の人々の生活の様子に興味・関心をもち、国が統一されていく時代の社会の変化や様子について理解	
	6-7	・天皇を中心とした政治	
		<古墳時代の建造物と比較することを通して、聖徳太子がおこなった政治に関心を持ち、聖徳太子がおこなった国づくりの様子について理解する。>	
	7	・貴族が生み出した新しい文化	
		<藤原道長の政策及び平安時代の貴族のくらしぶりを理解するとともに、平安時代の文化の発展した背景・様子など、貴族が生み出した文化について理解する。>	
2学期	9	・武士による政治のはじまり	
		<武士のくらしと貴族のくらしを比べる活動を通して、貴族にかわって武士が国の政治をつかさどるようになったことを学ぶとともに、当時の社会の様子や人々の生活の移り変わりについても理解する。>	
		・今に伝わる室町の文化と人々のくらし	
	10	<朝廷があり、幕府が置かれた京都の様子と、現在、京都市に残る室町時代につくられた建造物について調べ、室町時代の文化の特色や現在のくらしとの関わりについて理解する。>	
		・戦国の世の統一	
		<織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の人物調べを通して、信長の天下統一の進め方や、秀吉が政策を通して戦国の世を終わらせたこと、家康の幕府による全国支配、目指した政治などを理解する。>	
		・武士による政治の安定	
		<大名配置・参勤交代・武家諸法度などについて調べることを通して、幕府が大名支配を強めていったことを理解する。さらに、幕藩体制の中、支配体制を維持・強化していくために身分の固定化を図ったことを	
	11	・江戸の社会と文化・学問	
		<江戸時代の産業や百姓・町人のくらしの変化について調べることを通して、産業・交易の発展や、町人文化が栄えたことについて学習する。また、儒学や国学、蘭学、寺子屋について、それらが社会に果たした役	
		・明治の新しい国づくり	
		<江戸時代と明治時代のまちの様子を比較することを通して、人々のくらしが欧米の文化や制度を取り入れたことで大きく変化したことを理解するとともに、新しい国づくりがどのように進められたかについて学習	
	12	・国力の充実をめざす日本と国際社会	
		<明治維新の後、新しい国づくりをした日本の動きについて自由民権運動・大日本帝国憲法制定、近代化、条約改正、日清・日露戦争などを通して理解する。>	
3学期	1	・アジア・太平洋に広がる戦争	
		<日清・日露戦争を経て、国力を高めてきた日本が、第１次世界大戦からのヨーロッパ諸国の立ち直りと関東大震災、世界恐慌の影響を受け不景気におちいったことを理解するとともに、不景気に苦しむ日本が大	
	1-2	・新しい日本へのあゆみ	
		<戦争によって破壊されたまちの様子や、戦後の人々のくらしの様子を調べ、戦後の住むところに苦労したり、食べるものが少なかったりした時代から現在のような豊かなくらしができるようになるには、どのような	
		○世界のなかの日本とわたしたち	
		<海外で活動する日本人の姿から、世界の国に目を向け、日本とつながりや国際交流について興味を持ち調べてみたいという思いを持つ。>	
	2	・日本とつながりの深い国々	
		<アメリカ・中国・フラジル・大韓民国と日本とのつながり、子どもの学校の様子、人々のくらしの様子について調べ、生活や文化・習慣について理解する。また、国際的なスポーツや文化交流の様子を知るととも	
	3	・世界がかかえる問題と日本の役割	
		<国連憲章を調べることを通して、国際連合がどのような目的でつくられ、どのようなはたらきをしているのかを考えまとめる。国連やユネスコ、ユニセフの活動を調べるとともに持続可能な開発のためには国連が	

第６学年　外国語科　年間学習計画

目 標

(1)外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。
(2)コミュニケーションを行う目的や場所、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。
(3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期			【知識及び技能】 基本的な表現およびその関連語句について理解しているとともに、それらを用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりする技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりしている。 【学びに向かう力・人間性等】 自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりしようとしているとともに、外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
	4	英語でのあいさつ アルファベット・ローマ字	
	4	Unit 1　This is me!〔世界の国々を知り、紹介し合おう 自分についてスピーチしよう〕	
	5	Unit 2　How is your school life?〔日常生活や宝物を紹介しよう〕	
	6	Unit 3　Let's go to Italy.〔おすすめの国を紹介しよう〕	
	7	Check Your Steps 1 外国の人にメッセージを伝えよう	
2学期	9	Unit 4　Summer Vacations in the World.〔世界と日本のつながりを考えよう 夏休みの過ごし方を比べよう〕	
	10	Unit 5　We all live on the Earth.〔地球の生き物について伝えよう〕	
	11	Unit 6　Let's think about our food.〔食生活について考えよう〕	
	12	Check Your Steps 2 世界と自分のつながりを紹介しよう	
3学期			
	1	Unit 7　My Best Memory〔中学校への扉を開けよう 小学校の思い出のアルバムを紹介しよう〕	
	2	Unit 8　My Future, My Dream〔将来の夢を伝え合おう〕	
	3	Check Your Steps 3 寄せ書きのメッセージを伝えよう	

第６学年　理科　年間学習計画

目 標

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
(2)観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。
(3)自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期	4	●地球と私たちのくらし	【知識及び技能】 (1)物質・エネルギー ①燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性及び電気の性質や働きについての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)生命・地球 ①生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の形の見え方と太陽との位置関係についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 (1)物質・エネルギー ②燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性及び電気の性質や働きについて追究する中で、主にそれらの仕組みや性質、規則性及び働きについて、より妥当な考えをつくりだす力を養う。 (2)生命・地球 ②生物の体のつくりと働き、生物と環境との関わり、土地のつくりと変化、月の形の見え方と太陽との位置関係について追究する中で、主にそれらの働きや関わり、変化及び関係について、より妥当な考えをつくりだす力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 (1)物質・エネルギー ③燃焼の仕組み、水溶液の性質、てこの規則性及び電気の性質や働きについて追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。
	5	1.物の燃え方と空気 〈空気の変化に着目しての、燃焼のしくみの理解〉	
	6	2.動物のからだのはたらき 〈体のつくりと呼吸、消化、排出および循環のはたらきに着目しての、ヒトや他	
	7	3.植物のからだのはたらき 〈植物の体のつくりと体内の水などのゆくえや養分をつくるはたらきなどに着 4.生物どうしのかかわり(わたしたちの地球①) 〈生物と水、空気および食べ物とのかかわりに着目しての、生物と持続可能な 自由研究	
2学期	9	5.月の形と太陽 〈月の形の見え方と月と太陽の位置関係の理解〉	
	10	6.大地のつくり 〈大地やその中に含まれているものに着目しての、大地の変化についての理 7.変わり続ける大地 〈大地やその中に含まれているものに着目しての、大地のつくりの理解〉	
	11	8.てこのはたらきとしくみ 〈加える力の位置や大きさといった条件とてこのはたらきの関係から、てこの 9.電気と私たちのくらし 〈発電や電気の利用、電気の有効活用についての理解〉	
3学期	1	10.水溶液の性質とはたらき 〈水に溶けているものに着目しての、水溶液の性質やはたらきについての理 11.地球に生きる(わたしたちの地球②) 〈生物と持続可能な環境とのかかわりについての理解〉	
	2	1年間をふりかえろう	
	3	中学生になったら・・・ 理科とプログラミング	

第６学年　体育科　年間学習計画

目 標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を
次のとおり育成することを目指す。
(1)その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。
(2)運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
(3)運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期	4	体ほぐしの運動(リズム運動・用具を使った運動・伝承遊びや集団運動・ペアやグループでの活動)	【知識及び技能】 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方及び心の健康やけがの防止、病気の予防について理解するとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能及び健康で安全な生活を営むための技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 各種の運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復に進んで取り組む態度を養う。
	4-5	陸上運動(50m走・ハードル走)	
	5	体力テスト(握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げ・20mシャトルラン)	
	6	ボール運動(ネット型「ソフトバレー」「プレルボール」	
		保健(病気の予防)	
	6-7	水泳(クロール・平泳ぎ・安全確保につながる運動)	
		マット運動(開脚前転・補助倒立前転・伸膝後転・倒立ブリッジ・頭はね跳び・補助倒立・伸膝前転・後転倒立・倒立など)	
2学期	9	陸上運動(短距離走・リレー)	
		表現・ダンス(「激しい感じの題材」・群(集団)を生かす題材・多用な題材など)	
	10	体の動きを高める運動(人や物の重さを用いた運動・時間やコースを決めて行う全身運動など)	
	10-11	陸上運動(高跳び・幅跳び)	
	11	保健(病気の予防)	
		鉄棒運動(前方支持回転・片足踏み越し下り・膝掛け上がり・前もも掛け回転・逆上がり・後方支持回転・後方もも掛け回転・両膝掛け振動下り・前方伸膝支持回転・もも掛け上がりなど)	
	12	ボール運動(ベースボール型「ソフトボール」「ティーボール」)	
3学期	1	跳び箱運動(かかえ込み跳び・伸膝台上前転・頭はね跳び・屈伸跳び・前方屈腕倒立回転跳びなど)縄跳び	
		表現運動(フォークダンス・日本の民謡)	
	2	保健(薬物乱用防止)	
	2-3	ボール運動(ゴール型「バスケットボール」「サッカー」「ハンドボール」	

第６学年　家庭科　年間学習計画

目 標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
(2)日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。
(3)家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期	4	9大題材 見つめてみよう生活時間 <生活時間を工夫しよう>	【知識及び技能】 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、、題を解決する力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。
	4-6	10 大題材 朝食から健康な 1 日の生活を<炒める調理>	
	6-7	11 大題材 夏をすずしくさわやかに <夏の生活を見つめよう>	
2学期	9-10	12 題材 思いを形にして生活を豊かに<布作品を製作しよう>	
	11	13 題材 まかせてね 今日の食事<1食分の献立を調理しよう>	
3学期	1-2	14 題材 冬を明るく暖かく<暖かい着方や住まい方>	
	2-3	15 題材 あなたは家庭や地域の宝物<家族や地域の一員として>	
	3	○2年間のまとめ	

第６学年　図画工作科　年間学習計画

目 標

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに
関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
(2)造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
(3)つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1学期	4	想像する力 〈作品を見て想像したことを交流する〉	【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。
		おもしろ筆 〈身近な材料を使って筆をつくる〉	
		墨と水から広がる世界 〈墨のにじみやかすれ濃淡を工夫して絵を描く〉	
	5	ここから見ると 〈身近な場所に人を楽しませるしかけをつくる〉	
		光の形 〈変化する光の形を捉えて造形する〉	
	6-7	くるくるクランク 〈クランクの仕組みを使ったおもちゃをつくる〉	
2学期	9	音のする絵 〈生活の中にある音を絵で表現する〉	
	10	自然を感じるすてきな場所で 〈場所の特徴を生かして空間を構成する〉	
	10-11	わたしの大切な風景 〈生活の中にある大切な風景を描く〉	
	11-12	1まいの板から 〈1枚の板から生活を豊かにするものをつくる〉	
3学期	1	わたしの感じる和 〈和の特徴やよさを捉え、感じたことを伝えあう〉	
	1-2	ドリーム・プロジェクト 〈みんなが幸せに生活できる学校・町を提案する〉	
	2-3	未来のわたし 〈粘土、針金を使って未来の自分の姿をつくる〉	